

進化 ← 長崎!!

特集

市政

長崎市民

「ご意見」
プレゼント

生活情報

健康

子育て

福祉・税

被爆者援護

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集

「個性輝く世界都市」「希望あふれる人間都市」に向けて「進化」する長崎。このコーナーでは、重点プロジェクトをはじめとした中・長期的な取り組みをご紹介します！

長崎から2つの世界遺産を！

世界遺産推進プロジェクト

長崎のたからを世界のたからへ

古くから世界と交流してきた長崎には、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」と「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の2つの世界遺産候補があります。これらの資産が世界遺産に登録されると、世界から注目が集まること期待できます。

このプロジェクトでは、2つの世界遺産があるまちの実現に向け、世界遺産への登録手続きを進めています。また、登録後を見据えて受入態勢を充実させることで、長崎を訪れる人を増やし、まちに活力を生み出すことを目指します。

登録実現に向けて

世界遺産に登録されるためには、ユネスコの世

界遺産委員会」で、将来にわたって残すべきものとしての価値があると認められる必要があります。そのため、ユネスコへ提出する推薦書の作成や、構成資産を後世に残し、価値を伝えていくための計画づくりなどを進めてきました。

(1) いよいよ登録へ！

「明治日本の産業革命遺産」

19世紀半ばから20世紀初頭にかけて、日本は、造船、製鉄・鉄鋼、石炭産業といった基幹産業において急速な産業化を成し遂げました。

日本が極めて短期間で近代化に成功したことは世界にとって驚きであり、「産業革命遺産」は、このような世界的に意義のある出来事を、全国8エリアの23資産で示しています。

順調に進めば今年6月から7月にかけて開催される世界遺産委員会で登録が決定される予定

世界遺産登録までの流れ

① 「世界遺産暫定一覧表」の登録

② 資産の保全計画の作成

③ ユネスコへ推薦書（正式版）提出



「長崎の教会群」は、現在、この段階

大野教会堂

④ 諮問機関イコモスの現地調査

「産業革命遺産」は、現在、この段階



端島炭坑（通称：軍艦島）

⑤ 世界遺産委員会での審議
→（順調に進めば）登録決定

です。

(2) 念願の推薦決定！

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」

「長崎の教会群」は、今年1月に国からユネスコへ推薦書（正式版）が提出されました。今後、今年9月頃のイコモス現地調査を経て平成28年の世界遺産委員会で登録が審議される予定です。（詳しくは3ページの特集をご覧ください。）

登録後を見据えた取り組み

世界遺産への登録が実現すると、多くの人が訪れることが見込まれます。来訪したかたに満足してもらうために、今後、構成資産の価値を分かりやすく伝えるためのガイドダンス機能の充実や効果的な情報発信などに取り組むほか、周辺の駐車場や見学ルートなどの整備を進めます。

世界遺産候補を見に行ってみませんか？

世界遺産候補を実際に見てみると、テレビやガイドブックなどでは分からないことに気付くことがあります。市民の皆さんには、市内の世界遺産候補をご覧いただき、ぜひその魅力を多くの人たちに伝えてもらえればと思います。

※今月は、産業革命遺産を巡るモニターツアーを開催します（23ページ参照）のでぜひご応募を！

【問い合わせ】世界遺産推進室（☎829・91260）